

## 撫順戦犯管理所長からのメッセージを紹介します

撫順戦犯管理所は現在も、撫順の地で展覧館として保存されています。撫順炭鉱で 3000 人の中国人が日本軍によって虐殺された平張山事件の記念館の存在は広く知られていますが、目と鼻の先にある戦犯管理所はあまり知られていません。

今回は、管理所からリーフレットを送っていただきました。ご参照ください。

### 「人のあかし」は歴史を刻み、文化は友誼を伝承する

#### ——「人のあかし」再演を祝して

撫順戦犯管理所所長 張継承

京浜協同劇団の皆さんが 4 月に川崎と横浜で「人のあかし」を再演されると聞き、心から嬉しく思っています。一昨年の初演では、大きな成功と社会的反響を獲得したと聞きました。

「人のあかし」は戦犯の一人である土屋芳雄さんをモデルとし、その他すべての元戦犯らとともに撫順戦犯管理所で教育改造を受け、「鬼から人へ」と徹底的に転変した歴史的事実をここで再現したドラマです。そこでは、あの戦争が日本人民及び中国人民に永遠に忘れがたい災難をもたらし、正義と平和こそが人類の生存と発展の唯一の道であることを人々に示しています。戦犯たちは撫順戦犯管理所を「再生の地」と呼び、教育改造を担当した職員を「恩師」とみなし、戦争犯罪人を平和の使者に教育改造した共産党や中国政府の取り組みを「撫順の奇跡」と呼んでいます。管理所と職員たちとの間には深い信頼関係が生まれ、撫順戦犯管理所は成功裡に戦犯教育を行った世界で唯一の歴史的な場所となりました。

現在、中国政府はこの歴史的旧跡を重視し、「全国重点保護文化施設」に指定しました。旧址内の「日本戦犯教育改造展示コーナー」「最後の皇帝の教育改造展示コーナー」、および旧址の重要な歴史遺跡という 3 箇所が一般開放されています。日本、韓国、アメリカ、イギリス、フランス、スイス、イタリアなど 30 数カ国から見学者が参観に訪れたり、記者が取材に訪れたりしています。

撫順戦犯管理所は既に「歴史を刻み、友誼を伝承する」重要基地となっています。日本各界の友人たちが撫順戦犯管理所を訪問して参観されることを心より歓迎いたします。

「人のあかし」公演の大成功を衷心よりお祈り致します！

2014 年 3 月 25 日

## 『NPO・中帰連平和記念館』のご案内

「中帰連」とは正式には「中国帰還者連絡会」と言います。

戦後シベリアに捕虜として5年間抑留後、戦犯として中国に引き渡され「撫順戦犯管理所」に6年間収容された元戦犯です。彼らは多くの「加害・虐殺・拷問」などをしましたが、管理所では人道的扱いを受け一人の無期も死刑もなく赦され、鬼から人間に戻って帰国した約1000人の元戦犯です。命を救われた彼らが帰国翌年の57年に平和を願って作った組織が「中帰連」です。



中帰連は高齢のため02年に解散しましたが、彼らの資料の散逸を防ぐために06年に『NPO・中帰連平和記念館』を設立しました。記念館には彼らが管理所で過去の加害・虐殺などを記した直筆の手記や自費出版、また多くの本や映像の他、日中戦争以外の本や資料も収集保存し、NHKなどにも提供してきました。映像を観ることもでき平和に関心のある方は是非ご来館下さい。

〒350-1175 埼玉県川越市笠幡 1948-6

最寄り駅：東武東上線「鶴ヶ島駅」西口（タクシー10分）

J R川越線「笠幡駅」徒歩 25 分

TEL&FAX：049-236-4711

E-mail：npo-kinenkan@nifty.com

ML:npo-kinenkan@freeml.com HP: <http://npo-chuukiren.jimdo.com/>

郵便振込：(00150-6-315918) 口座名義：「中帰連平和記念館」

年会員：5000円（カンパ歓迎）

**【開館日】水、土、日 10:30~16:30（なるべく事前にご連絡下さい）**

芹沢昇雄（<http://serinobu.jimdo.com/>）

「NPO・中帰連平和記念館」（<http://npo-chuukiren.jimdo.com/>）

